

平成30年第4回市議会（定例会）  
付 議 案 件 綴

（その7）

堺 市 議 会

# 目 次

頁

請 願 第 2 号	辺野古新基地建設について……………	1
-----------	-------------------	---



請願第 2 号

## 辺野古新基地建設について

請願者住所・氏名 堺市南区

辺野古新基地建設は中止を！堺からも声を！請願署名実行委員会

福 山 功 勝 他 9,220 名

### 紹 介 議 員

堺市議会議員

同

同

同

長谷川 俊 英

岡 井 勤

乾 恵美子

城 勝 行

堺市議会議員

同

同

森 田 晃 一

石 本 京 子

森 頼 信

## 辺野古新基地建設について

### 請 願 趣 旨

4月27日の南北首脳会談、6月12日の米朝首脳会談は、北東アジアの安全保障環境が、大きく変化していることに世界から注目と期待が高まっています。朝鮮半島の非核化への取り組みや平和体制の構築について共同声明が発表されるなど緊張緩和に向けた動きが始まっています。

一方で、政府・防衛省は辺野古新基地建設の埋め立て工事を本格化しようとしています。基地負担がこれまで以上に沖縄にのみ押し付けられることとなります。

沖縄県の翁長知事は6月23日、沖縄慰霊の日に摩文仁の丘で営まれた沖縄全戦没者追悼式の平和宣言で「平和を求める大きな流れの中にあっても、20年以上も前に合意した辺野古への移設が普天間飛行場問題の唯一の解決策と言えるのでしょうか。日米両政府は現行計画を見直すべきではないでしょうか。民意を顧みず工事が進められている辺野古新基地建設については、沖縄の基地負担軽減に逆行しているばかりではなく、アジアの緊張緩和の流れにも逆行していると言わざるを得ず、全く容認できるものではありません。『辺野古に新基地を造らせない』という私の決意は県民とともにあり、これからもみじんも揺らぐことはありません」と訴えました。

翁長知事によるこの『平和宣言』は、沖縄の多くの人々の強い意志の表明であることは明らかです。私たちは、堺市議会が、沖縄の民意を尊重すると同時に、北東アジアの緊張緩和の流れに即して、辺野古の海に土砂投入など無謀な辺野古新基地建設工事の強行を中止するよう政府に対して意見書をあげるよう強く求めます。

### 請 願 事 項

辺野古の海への土砂投入など、無謀な新基地建設工事の強行を中止するよう政府に対して意見書をあげて下さい。

受理年月日 平成30年11月13日

平成30年第4回市議会(定例会)付議案件綴(その7)

---

平成30年12月 発行

編集・発行 堺 市 議 会

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

Tel 072-233-1101

URL <http://www.city.sakai.lg.jp/shigikai/>

---

堺市行政資料番号  
1-B2-18-0049